



NADESHIKO 弦楽八重奏団

メンバーが一部変更になっています Photo: © 山吹康男

2026年10月3日[土] 14:00開演 (13:30開場)

横浜市栄区民文化センター
リリスホール (JR本郷台駅より徒歩3分)

出演:

小林美樹、会田莉凡、小川響子、土岐祐奈(ヴァイオリン)
須田祥子、安藤裕子(ヴィオラ) 上村文乃、黒川実咲(チェロ)
小林修三(ドクターズトーク)

NPO法人癒しの医療を考える会は、神奈川県が推進する「ME-BYO(未病)」改善の理念に共感し、音楽療法の視点を取り入れながら、音楽がもたらす癒しや活力を大切に活動しています。一流の演奏家による「身体にいい演奏会」を通して、障がいのある方をはじめ、多くの方々に心豊かな時間を届けたいと願っています。

NPO法人 癒しの医療を考える会 理事長 湘南鎌倉総合病院 院長 小林修三


曲目:

- ・モーツァルト: ディベルティメント へ長調 K.138
- ・メンデルスゾーン: 弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op.20
- ・山田耕筰メドレー
- ・レスピーギ: 複弦楽四重奏曲 二短調 P.27
- ・サウンドオブミュージックセレクション
- ・ドクターズトーク 小林修三 ※プログラムは変更になる場合がございます。

料金: 全席指定 一般: 4,000 円、リリス券: 3,500 円、癒しの医療を考える会会員: 3,500 円
*未就学児のご入場はご遠慮ください。

発売: リリスLINEチケット先行発売 2026年7月1日[水]10時 ~ 7月7日[火]10時
一般発売 2026年7月8日[水]10時よりリリス窓口発売、14時よりリリスLINEチケット発売・電話予約開始

ご予約・お問合せ: 横浜市栄区民文化センターリリス 045-896-2000 (9:00 ~ 21:00)

主催: NPO 法人 癒しの医療を考える会  横浜市栄区民文化センターリリス (指定管理者: 神奈川共立・JSS 共同事業体)

栄区制40周年記念

横浜市栄区は令和8年11月に区制40周年を迎えます。
リリスは地域の文化芸術活動を支援すると共に、感性豊かで多様な価値観を受け入れられるよう文化芸術の鑑賞の機会を提供していきます。

第22回

身体にいい 音楽会

室内楽演奏会

ソリストとしても活躍する実力派女性奏者
「NADESHIKO弦楽八重奏団」によるアンサンブル



宮崎国際音楽祭のスペシャル・ユニットとして5年前に結成され、毎年好評を博してきたNADESHIKO弦楽八重奏団。一人一人がソリストやオーケストラの首席奏者を務めるメンバーが、弦楽八重奏のオリジナル曲から、彼女たちのためにアレンジされた親しみやすい映画音楽、ミュージカル音楽などをお聴かせします。宮崎国際音楽祭での評判は全国に轟き、ついには東京公演を望む声となり、昨秋サントリーホールでの公演が実現しました。今回のリリース公演は、

その東京公演の好評に応えるアンコール公演となります。昨年とは異なる新たなレパートリーを引っ提げての今回の公演。ファンのみならず、聴き逃しません。その演奏は常に精緻で豊かな響き。加えて、笑いの絶えないトークも楽しみの一つ。腕利きたちによるNADESHIKO弦楽八重奏団。楽しく、名曲にひたる特別なコンサートに、どうぞご期待ください。

NADESHIKO弦楽八重奏団

小林美樹

Miki Kobayashi
ヴァイオリン



Photo: © 山吹康男

レオポルド・モーツァルト国際ヴァイオリンコンクールにてギドン・クレメル氏より審査員特別賞を受賞後、ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞。確固たるテクニックにもとづく、歌心豊かな大きな演奏と艶やかな美音で常に注目を集めて来た。N響はじめ国内主要オーケストラ、ウィーンフィルメンバーと共演する他、ヴェンゲロフや国内外の多くの指揮者からの信頼も厚い。紀尾井ホールほか各地でのリサイタルや、宮崎国際音楽祭、鎌倉芸術館リズテンなど室内楽にも力を発揮する。NHKはじめ「題名のない音楽会」などTVにも度々出演し多くのファンを獲得している。2013年第24回出光音楽賞を受賞。これまでに4枚のCDをリリース。

会田莉凡

Ribon Aida
ヴァイオリン



Photo: © Ayane Shindo

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。第81回日本音楽コンクール第1位。第6回ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリほか多数優勝、入賞。これまでにソリストとして日本各地のオーケストラと共演。宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラに毎年参加。11年連続で小澤国際室内楽アカデミー奥志賀に参加し、小澤征爾指揮のもとソリストやコンサートマスターを務める。これまでに岩澤麻子、篤見健彰、徳永二男の各氏に師事。東京音楽大学指揮科特別アドバイザー。札幌交響楽団コンサートマスターを兼任。使用楽器は文化事業プロジェクト「虎に翼」より貸与されているサント・セラフィン(1735年製)

小川響子

Kyoko Ogawa
ヴァイオリン



Photo: © Masatoshi Yamashiro

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。ベルリン・フィルハーモニー・カラヤンアカデミーを修了。第10回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞、リヨン国際室内楽コンクール二重奏部門第3位、莫トリオとして2018年ARDミュンヘン国際音楽コンクール優勝。莫トリオでは、9枚のCDをリリースし、「レコード芸術」誌に特選盤に選ばれるなど、好評を得ている。サントリーホール室内楽アカデミー第3、4期フェロー。これまでに、国内の主要ホールその他、ヨーロッパやアジアでの公演や音楽祭に数多く出演。室内楽奏者、ゲストコンサートマスター、ソリスト等、国内外で活動している。莫トリオヴァイオリン奏者、名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。

土岐祐奈

Yuna Toki
ヴァイオリン



桐朋学園大学を首席卒業後、同大学院およびベルリン芸術大学大学院を最高成績で修了。ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクール、リンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール第1位、日本音楽コンクール第2位。これまでに東京交響楽団、大阪フィル等と共演。これまでに辰巳明子氏、マーク・ゴトーニ氏に師事。CHANEL Pygmalion Days、Music Dialogueアーティスト。ベルリン放送響アカデミーを経てベルリン・バロック・ゾリステンやベルリン・フィル等に客演。元ドレスデン国立歌劇場管弦楽団(シュトゥツカペレ・ドレスデン)第2ヴァイオリン副首席奏者。2026年4月より桐朋学園大学講師。

須田祥子

Sachiko Suda
ヴィオラ



Photo: © 世利之

桐朋学園大学を首席で卒業。ヴィトリオ・グイ国際コンクールを始め多数のコンクールで第1位。「題名のない音楽会」及び「ららクラシック」に出演。「報道ステーション」で白川水柱群の前からヴィオラだけのソロ演奏が生中継された。またNHK-FM「きらくら」の水戸での公開収録、「今日は一日ピオラ三昧」にゲスト出演。現在、東京フィル首席奏者、日本センチュリー響首席客演奏者、「アクロス弦楽合奏団」[ザ・シンフォニエッタみよし]のメンバーを務める他、ピオラ演奏集団「SDA48」を主宰。洗足学園音楽大学非常勤講師。CD「ピオラは歌う」シリーズ、「びおらさんまい」、「VIOLA INFINITY」をリリース。レッシュ4スタンス理論マスター級トレーナー。

安藤裕子

Yuko Ando
ヴィオラ

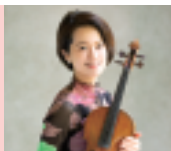


Photo: © Ayane Shindo

東京藝術大学大学院修士課程修了。第3回日本室内楽コンクール第1位。第17回ヴィトリオ・グイ国際室内楽コンクール最高位。第52回ジュネーブ国際コンクールセミファイナリスト。東京シティ・フィル首席奏者を務めた後、現在藝大フィルハーモニア管弦楽団首席奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。各地の音楽祭への参加、オーケストラ首席奏者としての客演など、活動を続けている。東京藝術大学、洗足学園音楽大学、聖徳大学非常勤講師。

上村文乃

Ayano Kamimura
チェロ



日本音楽コンクール第2位。全日本学生音楽コンクール第1位をはじめ国内外のコンクールに多数入賞。明治安田QOL海外助成、文化庁海外研修、ルームMFより助成を受け、2013年より渡欧。ハンブルク音大、パーゼル音楽院に留学。近年、古楽器によるピリオド奏法についての活動も開始し、パッサコレギウムジャパンメンバーとしても活躍。東京フィル、京響等と共演。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭に毎年出演中。毛利伯郎、堤剛、アルト・ノラス、イヴァン・モニゲッティ、ソル・ガベッタ各氏に、古楽科にてクリストフ・コワン氏に師事。インディアナポリス国際バロック・コンクール優勝。ホテルオークラ音楽賞、斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。オフィシャルウェブサイト www.ayano-kamimura.com

黒川実咲

Misaki Kurokawa
チェロ



名古屋市出身。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。泉の森ジュニアチェロコンクール高校生以上の部金賞。全日本学生音楽コンクールチェロ部門大学部第2位。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。プリモ芸術コンクール弦楽器部門第1位。秋吉音楽コンクール弦楽器部門第2位。東京・春・音楽祭、北九州音楽祭、宮崎国際音楽祭、ARKクラシックス、上海音楽院チェロフェスティバル、伊ラヴェンナ音楽祭などに出演。クアルテット奥志賀メンバーとしてNHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「ベスト・オブ・クラシック」に出演。これまでにチェロを中島頭、倉田澄子、山崎伸子の各氏に師事。現在、東京フィルフォアシェピラー。

小林修三

Shuzo Kobayashi
ドクターズトーク



湘南鎌倉総合病院院長。医学博士。NPO法人 癒しの医療を考える会 理事長。横浜市大医学部客員教授。日本内科学会元評議員、日本腎臓学会功労会員、日本音楽療法学会顧問など、学会役員多数。昭和音楽大学客員教授も務める。著書には「ベートーヴェン・ブラームス・モーツァルトその音楽と病」「間違ひだらけの病院選び」「モーツァルトで免疫力を鍛えるコツ」「医師として」等がある。

料金
全席指定 一般: 4,000円
リリース券: 3,500円
癒しの医療を考える会会員: 3,500円

* 前売りにてチケット売済の場合は、当日券の販売はございません。* 車いすでご来場予定のお客様は、ご購入の際お問合わせください。
* ご購入いただいたチケットのキャンセル、交換、払い戻し、紛失による再発行等は致しかねますので、予めご了承ください。

リリース券とは...

下記のいずれの方を対象とした割引制度です。
栄区在住/18歳以下/60歳以上/障がい者手帳をお持ちの方(お一人様2枚まで)
*購入時には証明になるものが必要です。 *リリースLINEチケットでの取り扱いはありません。

発売
リリースLINEチケット先行発売

2026年7月1日[水]10時~7月7日[火]10時

*ご利用には、連携アプリ「LINE」への登録(お友だち登録)が必要です。*お支払いはキャッシュレス決済のみとなります。購入時に所定の手数料がかかります。*購入手続き中にブラウザで「戻る」操作をされると手続きが中断され、購入ができなくなります。*先行発売では、販売枚数や購入可能座席、購入可能枚数が制限されている場合があります。*LINEチケットは先行発売終了後、一般発売日14時までご購入いただけません。

一般発売

2026年7月8日[水]10時よりリリース窓口発売、14時よりリリースLINEチケット発売・電話予約開始

アクセス

JR京浜東北線(根岸線)本郷台駅より徒歩3分
JR京浜東北線(根岸線)で大船駅より約4分、横浜駅より約25分
〒247-0007 神奈川県横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1
TEL: 045-896-2000 FAX: 045-896-2200
e-mail: info@lilis.hall-info.jp URL: https://lilis.hall-info.jp
開館時間: 9:00 - 22:00(チケット受付21:00まで)
※駐車場は有料です。また、駐車台数には限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

ご予約・お問合せ
横浜市栄区民文化センターリリース
045-896-2000 (9:00~21:00)

医療を考える会会員とは...

癒しの医療を考える会の会員証をお持ちの方を対象とした割引制度です。
*購入時には会員証の提示が必要です。
*リリースLINEチケットでの取り扱いはありません。
会員証に関する問い合わせ先:NPO法人癒しの医療を考える会事務局
TEL:050-6868-9986 E-mail:iyashincoiryu2006@yahoo.co.jp

リリースLINEチケット



客席数:300席

